

この PDF は以下の書籍の一部を抜粋したものです。

吉村 大樹・カマラ・グリエヴァ. 2023. 『アゼルバイジャン語: 会話・聴解トレーニングブック』 府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

「文字と発音、母音調和とアクセントについて」(pp. 1-2)

吉村 大樹・カマラ・グリエヴァ. 2023. 『アゼルバイジャン語: 文法教本』 府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

「つづりと発音についての注意事項」(pp. 6-8)

文字と発音、母音調和とアクセントについて
文字と発音

字母	発音	用例	意味
A a	[a]	ağac	木
B b	[b]	bayraq	旗
C c	[dʒ]	cücə	(鳥の) 雛
Ç ç	[tʃ]	çətir	傘、パラソル
D d	[d]	dəvə	ラクダ
E e	[e]	ev	家
Ə ə	[æ]	əlçək	手袋
F f	[f]	fil	象
G g	[ɣ]	göbələk	きのこ
Ğ ğ	[ɣ]	yağ	油
H h	[h]	heyva	(果物) マルメロ
X x	[χ]	xoruz	おんどり (雄鶏)
I ı	[i]	arı	蜂
İ i	[i]	iyənə	針
J j	[ʒ]	jaket	ジャケット
K k	[k]	kitab	本
Q q	[g]	qələm	ペン
L l	[l]	limon	レモン
M m	[m]	meymun	サル (猿)
N n	[n]	nar	ザクロ
O o	[o]	odun	薪
Ö ö	[œ]	ördək	鴨
P p	[p]	papaq	帽子
R r	[r]	rəvan	フラットな、平らな
S s	[s]	saat	時計
Ş ş	[ʃ]	şar	球; 気球、バルーン
T t	[t]	top	ボール
U u	[u]	uşaq	子ども
Ü ü	[y]	üzüm	ブドウ (葡萄)
V v	[v]	Vətən	祖国
Y y	[j]	yemiş	メロン

Z z [z] zürafə キリン

母音調和とアクセント

アゼルバイジャン語の母音は2種のグループに分けられます。

a, ɪ, o, u 後舌母音 (Qalın saitlər)

e, ə, i, ö, ü 前舌母音 (İncə saitlər)

母音調和の例を確認しましょう。

baxmaq (動詞) 見る → baxıram 私は見る
(bax-ir=am 「見る-現在=1 人称単数語尾」)

vermək (動詞) あげる → verirəm 私はあげる
(ver-ir=əm 「与える-現在=1 人称単数語尾」)

アゼルバイジャン語では、通例多くの語についてアクセント位置は語末に位置します。
音声を聴いて、アクセントの位置を確かめてください。

bacı (名詞) 妹

ata (名詞) 父

isti (形容詞) 熱い

danışmaq (動詞) 話す

アゼルバイジャン語では基本的には、つづりの通りに発音しますが、いくつか決まった環境では例外的な読み方をすることもあります。

(1) 母音の連続

aa, əə のように同じ母音が連続で出てくる場合は、その音を伸ばすように発音します。

語	意味	実際の発音
maaş	給料	/ma:f/
təəccüb	驚き	/tæ:dzyb/

2つの異なる母音が連続するときは、一方の母音が実際の発音で省略されることがあります。

語	意味	実際の発音
müəllim	先生	/mællim/
müasir	現代の	/ma:sir/
səadət	幸福	/sa:dæt/

また、実際の発音で y [j]が入るように発音するパターンもあります。

語	意味	実際の発音
ailə	家族	/a:jilæ/
müdafiə	防衛	/myda:fijæ/
daima	いつも	/da:jima/
zəif	弱い	/zæjif/

(2) 子音の無声化

いくつか例外となる語もありますが、原則としてアゼルバイジャン語では語末の子音、かつ b, c, d, などの有声閉鎖音（声帯の震えを伴い、さらに気流の流れを止めて発音するような音）が無声化します。

語	意味	実際の発音
kitab	本	/kitap/
çəkiç	金づち、ハンマー	/çəkiç/

kənd	村	/kənt/
süd	牛乳	/süt/

ただし、同音・同綴異義語（発音とつづりが同じだが意味は違う語）があり、それぞれを区別する必要がある場合は、語末の有声音はそのまま発音することになります。

ad	名前	⇒	at	馬
yad	(形) よその	⇒	yat(-maq)	眠る

(3) 二重子音の発音

(A) 規則通りに、それぞれの子音を発音するパターンがあります。

amma [amma]	しかし	əlli [ælli]	50
müəllim [mællim]	先生	millət [millæt]	人々

(B) 二重子音が b [b], p [p], d [d], g [ɟ]... のような閉鎖音の時には最初の子音を無声音で、2番目の子音を有声音で発音します。

doqquz [dokguz]	9	səkkiz [sækgiz]	8
yeddi [jetdi]	7	əlbəttə [ælbætdæ]	かならず、もちろん

(C) y が2つ重なるときには、単音の y のように発音します。

mədəniyyət [mædəniyæt]	文化	ədəbiyyat [ædəbijat]	文学
iqtisadiyyat [iktisadijat]	経済	ilahiyyat [ilahijat]	神学

(4) 語末の二重子音は、単音のように発音します。また、これらの語のあとにさらに接辞などが付加されるときは、つづりでも単子音に変化します。

xətt [xæt]	線	→	xətsiz	無線 (の) (lit. 「線のない」)
sirr [sir]	秘密	→	sirlər	秘密 (複数形)
fənn [fæn]	学問、科学；課題、科目	→	fənlər	(複数形)

※ただし、hiss「感覚」は例外で、欠如を表す接辞-sız（※第7課参照）を付加するときのみ語幹部分の-sが省略されます。それ以外の場合そのまま二重子音が残ります。

hiss → hissiz 「感覚がない」(×hisssiz)
→ hisslər 「感覚」(複数形)(×hislər)

(5) 接辞が子音で始まり、また無声子音末の語にその接辞が付加されて二重子音ができる
とき、2番目の子音を発音しない場合があります。

dost (友人) + -luq (名詞化接辞) dostluq [doslug] 友好
neft (石油) + -çi neftçi [neftçi] 石油商

基本的なあいさつの表現

アゼルバイジャン語のあいさつの表現には、以下のようなものがあります。

Salam əleyküm! こんにちは
(ややフォーマルな表現。時間帯を問わず使用できます)
Salam! こんにちは
(時間帯を問わず使用できます。もっともよく用いられる表現です)
Sabahınız xeyir! おはようございます(午前の挨拶)
Günortanız xeyir! こんにちは(日中の挨拶)
Axşamınız xeyir!こんばんは(夕方、夜の挨拶)
Gecəniz xeyirə qalsın! おやすみなさい(就寝前の挨拶)

相手が親しい場合には、次のような表現を使います。

Sabahın xeyir! おはよう!
Günortan xeyir! こんにちは!
Axşamın xeyir!こんばんは!

このようなあいさつをされたときは、同じ表現で返す(たとえば、“Sabahın xeyir!”に対して同じく“Sabahın xeyir!”と応答する)ほか、次のような表現なども用いることがあります。

Hər vaxtınız xeyir! (フォーマルな表現です)